

4 ソーシャル・キャピタルの要素同士の相関性

ここでは、以下の問い同士のクロス集計を行った結果を示す。取り上げた問いは、以下のとおりである。

- ・ネットワーク…問 1(2)地域の人とのつながり、問 1(3)地域の人との面識・交流、
- ・信頼…問 2(2)一般的な人への信頼
- ・社会参加…問 3(1)a 地縁的な活動への参加、c ボランティア・NPO・市民活動への参加

(1) 相関表から

相関表IV (ソーシャル・キャピタルの要素)

【表 7 7】

		問 1(2) 地域の人との付 き合い	問 1(3) 地域の人との面 識・交流	問 2(2) 一般的な人へ の信頼	問 3(1)a 地縁的な活動	問 3(1)c ボランティア・ NPO・市民活動
問 1(2) 地域の人との付き合い	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) 度数	1 861	.550** .000 858	.274** .000 852	.390** .000 844	.220** .000 838
問 1(3) 地域の人との面識・交 流	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) 度数	.550** .000 858	1 861	.263** .000 853	.371** .000 844	.183** .000 838
問 1(4) 友人・知人との付き合 い・交流	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) 度数	.174** .000 861	.210** .000 861	.188** .000 855	.161** .000 847	.248** .000 841
問 2(2) 一般的な人への信頼	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) 度数	.274** .000 852	.263** .000 853	1 855	.238** .000 840	.201** .000 835
問 3(1)a 地縁的な活動	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) 度数	.390** .000 844	.371** .000 844	.238** .000 840	1 847	.403** .000 836
問 3(1)c ボランティア・NPO・ 市民活動	Pearson の相関係数 有意確率 (両側) 度数	.220** .000 838	.183** .000 838	.201** .000 835	.403** .000 836	1 841

** . 相関係数は 1% 水準で有意 (両側) です。

* . 相関係数は 5% 水準で有意 (両側) です。

相関表から Pearson の相関係数から、ソーシャル・キャピタルの多くの要素間同士に相関性が認められる。

ネットワーク同士の問いである問 1(2)と問 1(3)は、表の中で最も高い数値が認められる。

ネットワークと信頼の問いである問 2(2)についても、問 1(2)、問 1(3)と相関性が認められる。問 1(2)と問 1(3)では、問 1(2)の方が若干数値が高く現れており、一般的な人への信頼への意識は、地域の人との面識・交流があることよりも地域の人との深い付き合いの方が影響があるものと思われる。

ネットワークと社会参加をみると、問 1(2)は問 3(1)a、問 3(1)c の双方に相関性が認められ、特に a 地縁的な活動への参加の方に数値が高く現れている。

信頼と社会参加については、問 2(2)と問 3(1)a と問 3(1)c に相関性が認められ、特に問 3(1)a 地縁的な活動への参加の方に数値が高く現れている。

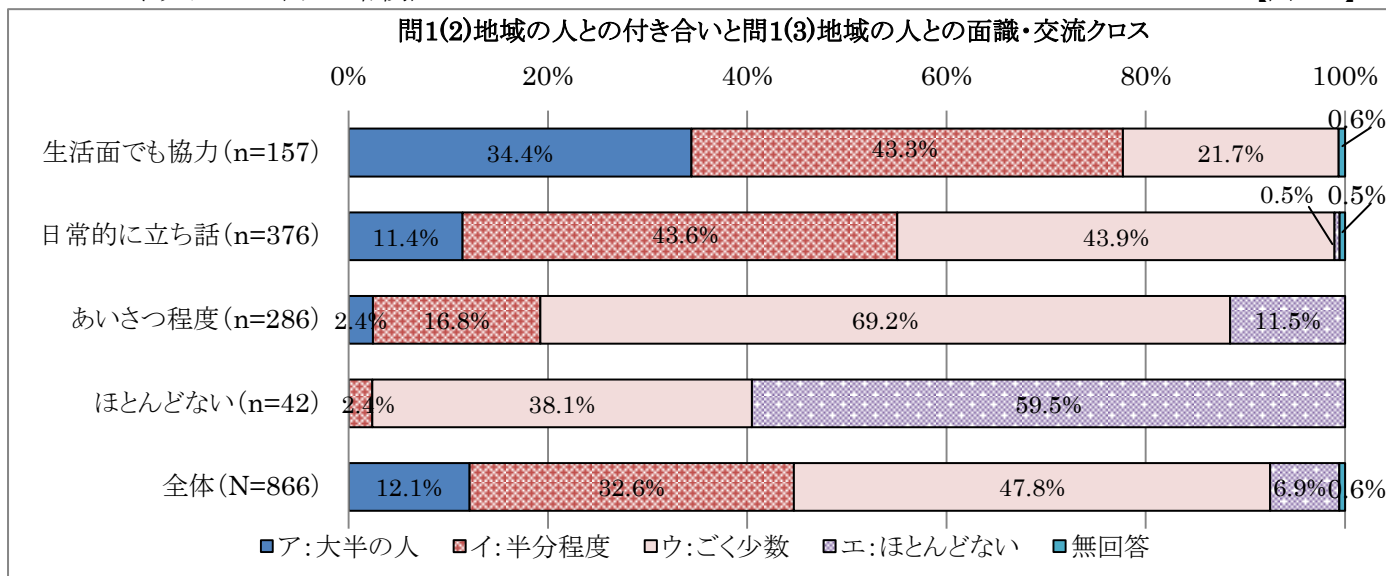
社会参加の問いである問 3(1)a と問 3(1)c にも相関係数が認められ、地域活動に参加している人は、多様な地域活動に参加している傾向があることがうかがえる。

(2) クロス集計結果より

① ネットワークとの相関性

ア ネットワーク同士の相関性 I

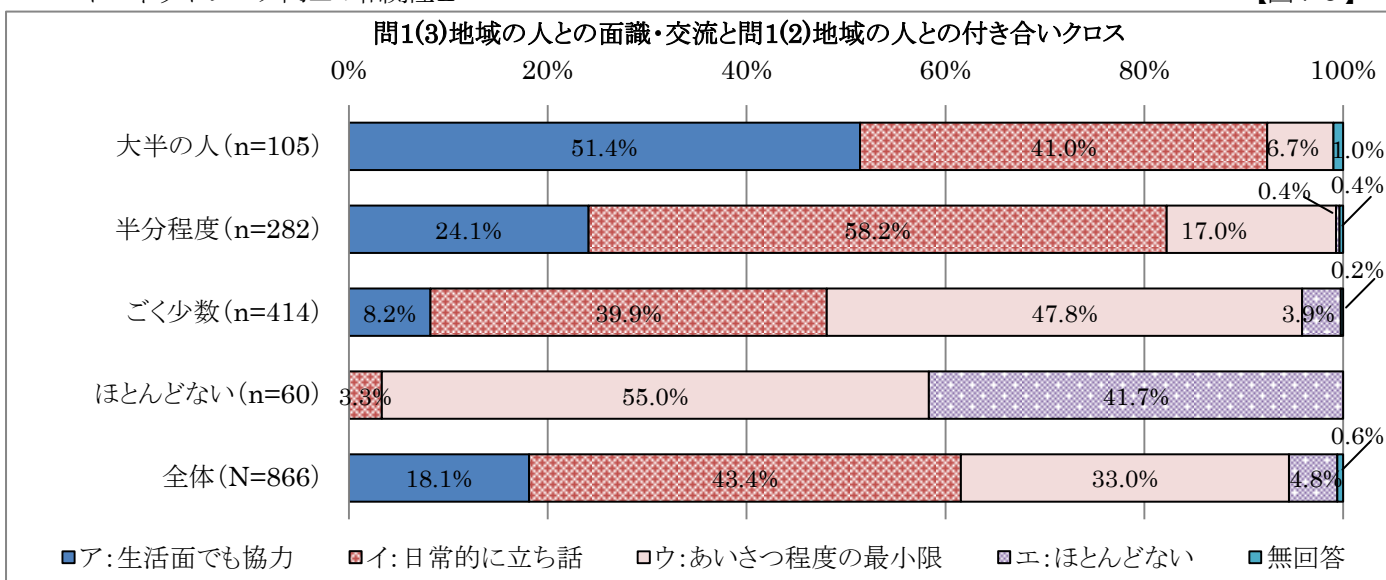
【図 7 8】



「大半の人」と面識・交流があると回答した割合は、「生活面でも協力」していると回答した人が34.4%で最も高い。「大半の人」「半分程度」の人と面識・交流があると回答した割合は、「生活面でも協力」していると回答した人の77.7%である。地域の人との付き合いが「ほとんどない」と回答した人のうち、地域の人との面識も「ほとんどない」と回答した人は59.5%に上る。「生活面でも協力」「日常的に立ち話」など地域の人との付き合いが深い人ほど、地域の多くの人との面識・交流があると回答した割合も高くなる傾向が見られる。ただし、「生活面でも協力」していると回答した人のうち、面識・交流している人が「ほとんどない」と回答した割合は21.7%である。したがって、地域の人との面識・交流がほとんどない人でも、地域の人と深く付き合っている人は必ずしも少なくはないと思われる。

イ ネットワーク同士の相関性 II

【図 7 9】



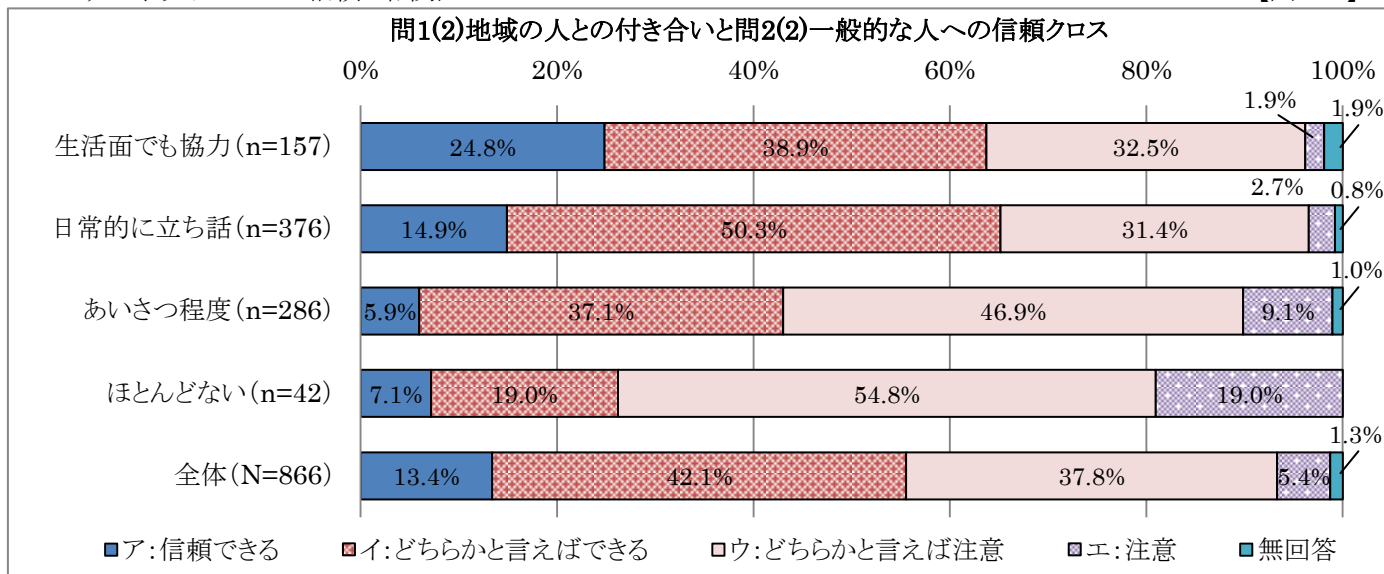
地域の人との面識・交流から見た地域の人との付き合いについてクロス集計した結果である。

「生活面でも協力」を選択した割合は、「大半の人」と面識・交流があると回答した人が51.4%で最も高い。「生活面でも協力」と「日常的に立ち話」を合計した割合では92.4%である。また、面識・交流が「ほとんどない」と回答した人で地域の人との付き合いが「ほとんどない」を選択した人は41.7%に上る。

地域の多くの人と面識・交流がある人ほど、「生活面でも協力」「日常的に立ち話」など地域の人との深い付き合いをしている割合が高くなる傾向が見られる。

ウ ネットワークと信頼の相関性 I

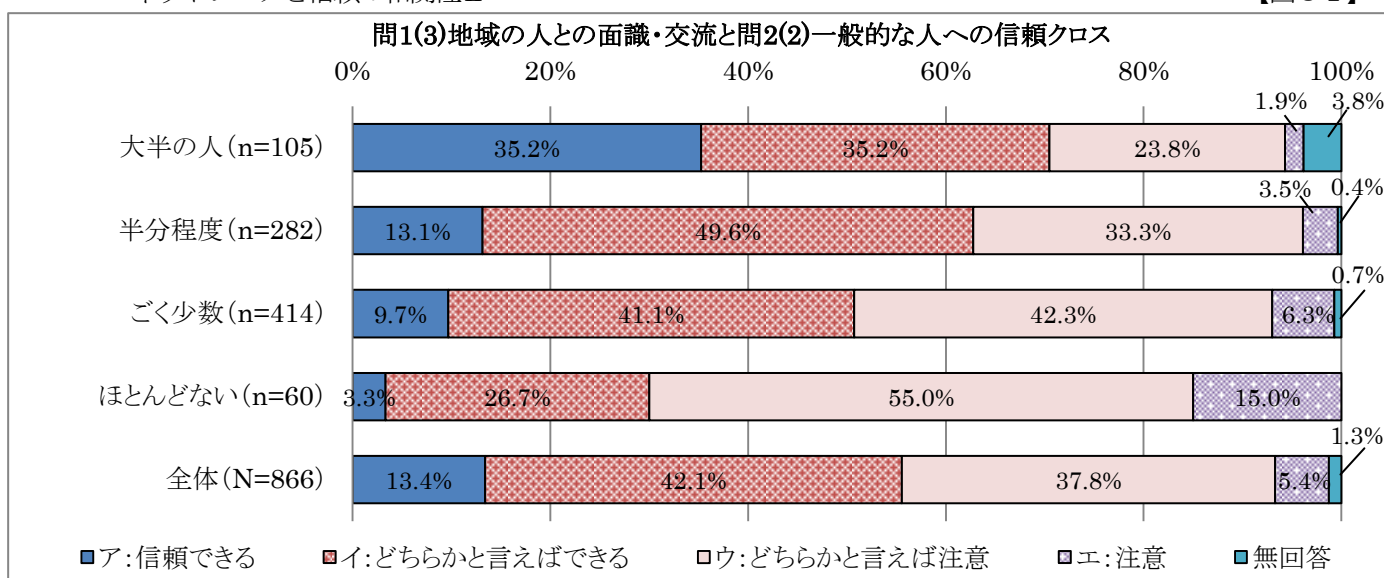
【図80】



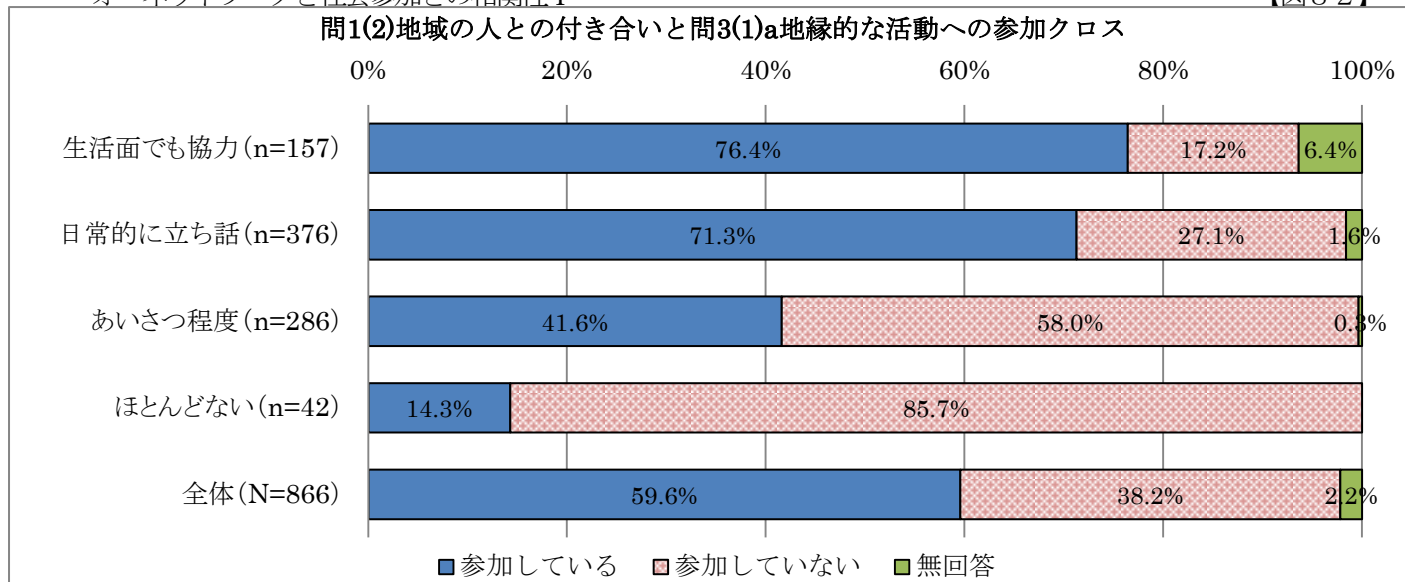
一般的に人は「信頼できる」と回答した割合は、地域の人と「生活面でも協力」と回答した人が24.8%で最も高い。「注意」した方がよいと回答した割合は、「日常的に立ち話」では2.7%、「あいさつ程度」9.1%、「ほとんどない」は19.0%で、地域の人との付き合いが浅くなるほど、一般的に人は「注意」するに越したことはないという割合が高くなる傾向が見られる。

エ ネットワークと信頼の相関性 II

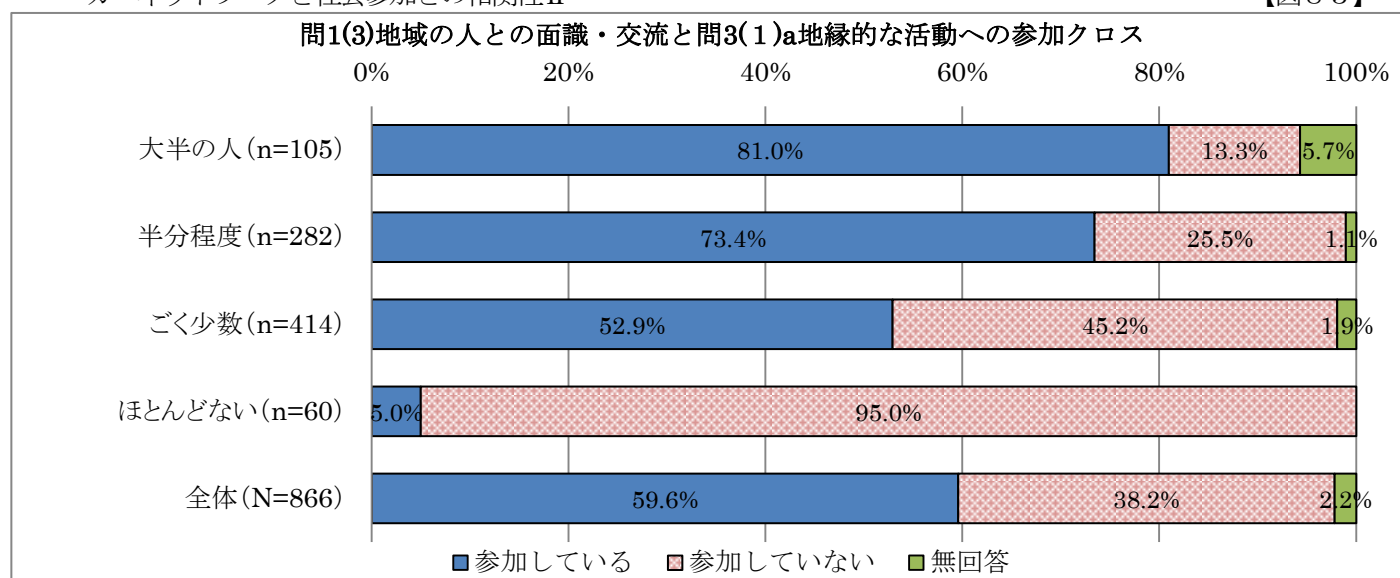
【図81】



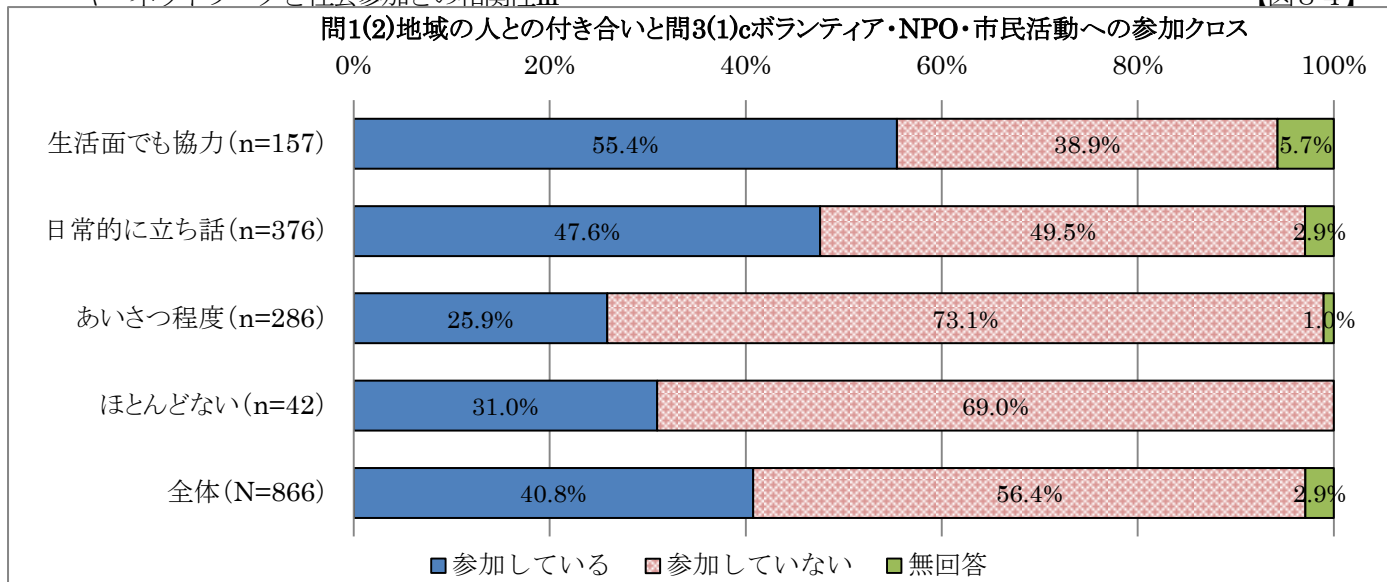
一般的に人は「信頼できる」と回答した割合は、地域の「大半の人」と面識・交流があると回答した人が35.2%最も高く、面識・交流のある人が多くなるにつれて「信頼できる」という割合が高くなる傾向が見られる。「注意」した方がよいという割合は、地域の人との面識・交流が少なくなるほど、一般的に人は「注意」するに越したことはないという割合が高くなる傾向が見られる。



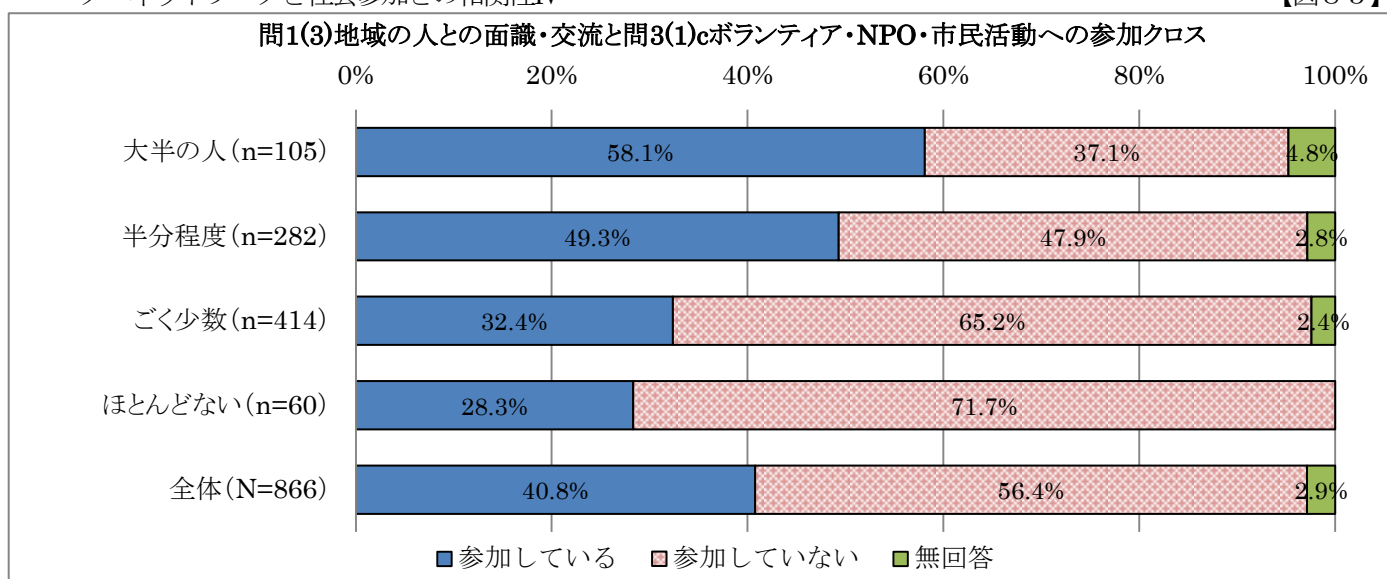
地縁的な活動に「参加している」割合は、「生活面でも協力」と回答した人が76.4%で最も高く、地域の人との付き合いが「ほとんどない」と回答した人では14.3%で最も低い。地域の人との深い付き合いをしていると回答した人の方が、「参加している」割合が高くなる傾向が見られる



地縁的な活動に「参加している」割合は、地域の「大半の人」と面識・交流があると回答した人が、81.0%で最も高く、地域の人との面識・交流が「ほとんどない」と回答した人では5.0%で最も低い。地域の多くの人と面識・交流があると回答した人の方が、「参加している」割合が高くなる傾向が見られる。



ボランティア・NPO・市民活動に参加していると回答した人の割合は、地域の人と「生活面でも協力」していると回答した人が55.4%で最も高く、地域の人と深い付き合いをしている人の方が、ボランティア・NPO・市民活動に参加している割合が高いことが分かる。しかし、「ほとんどない」と回答した人は「あいさつ程度」と回答した人よりも5.1ポイント上回り、地域の人との付き合いが浅いとボランティア・NPO・市民活動に参加する割合が低いとは言えない。

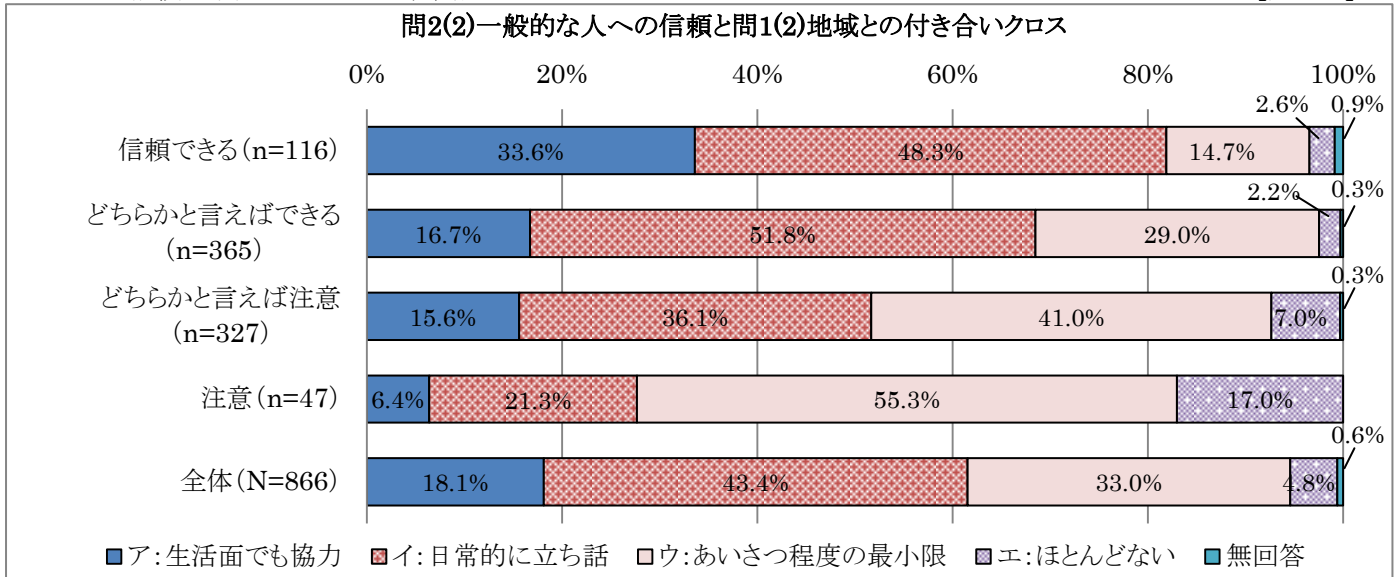


ボランティア・NPO・市民活動に参加していると回答した人の割合は、地域の「大半の人」と面識・交流があると回答した人は58.1%で最も高く、地域の人との面識・交流が「ほとんどない」と回答した人は28.3%で最も低かった。地域の多くの人と面識・交流があると回答した人の方が、ボランティア・NPO・市民活動に参加している割合が高い。

② 信頼との相関性

ア 信頼とネットワークとの相関性 I

【図 8 6】

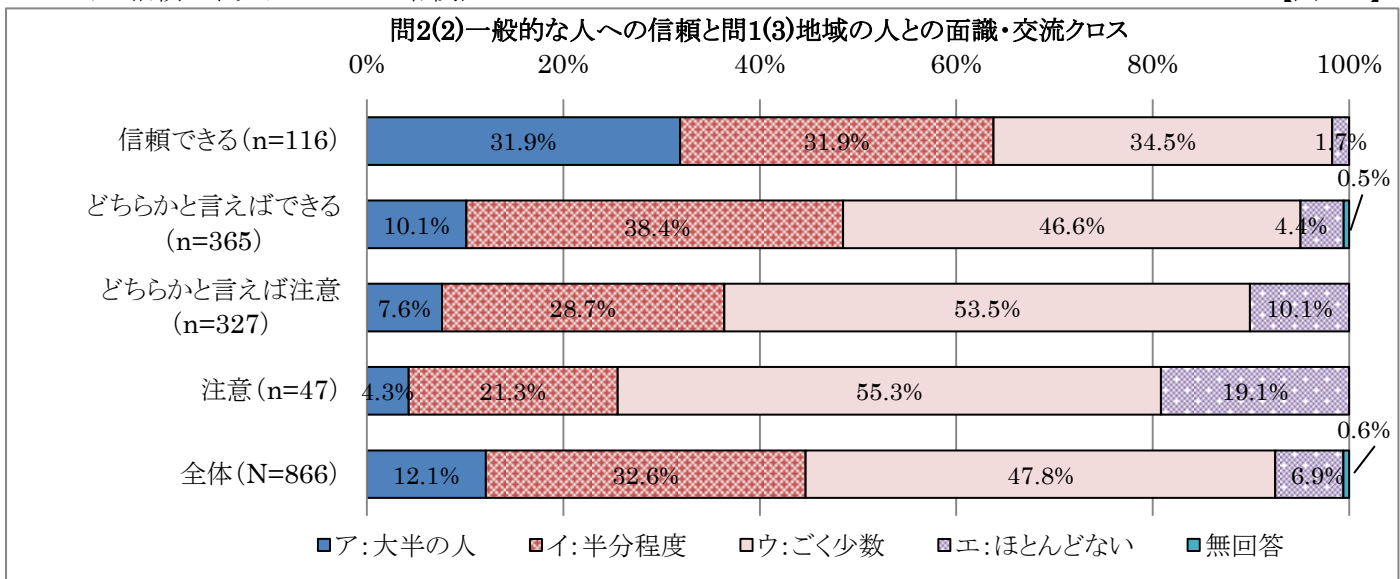


一般的な人への信頼から見た地域の人との付き合いについてクロス集計した結果である。

一般的に人は「信頼できる」と回答した人のうち、「生活面でも協力」と回答した割合は33.6%で最も高い。「生活面でも協力」と「日常的に立ち話」を合計した割合では、81.9%である。一般的に人は「注意」するに越したことはない」と回答した人で、「生活面でも協力」と回答した割合は、6.4%である。一般的に人を信頼している人と回答した人ほど、「生活面でも協力」「日常的に立ち話」など地域の人と深い付き合いをしている割合が高くなる傾向が見られる。

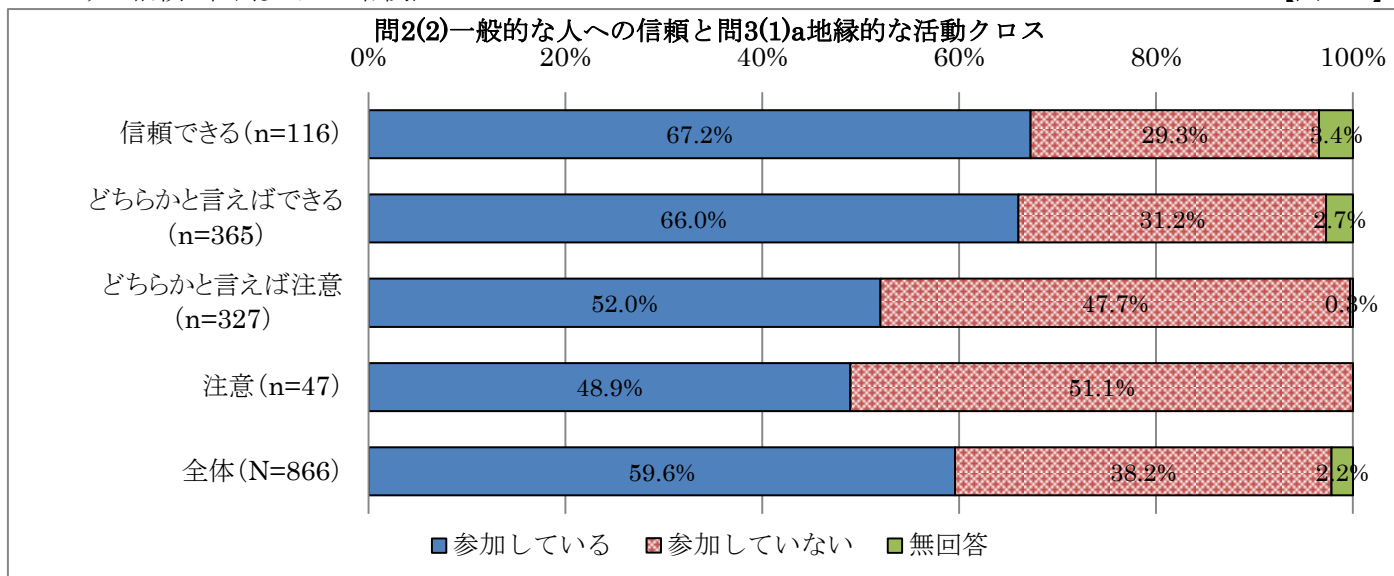
イ 信頼とネットワークとの相関性 II

【図 8 7】

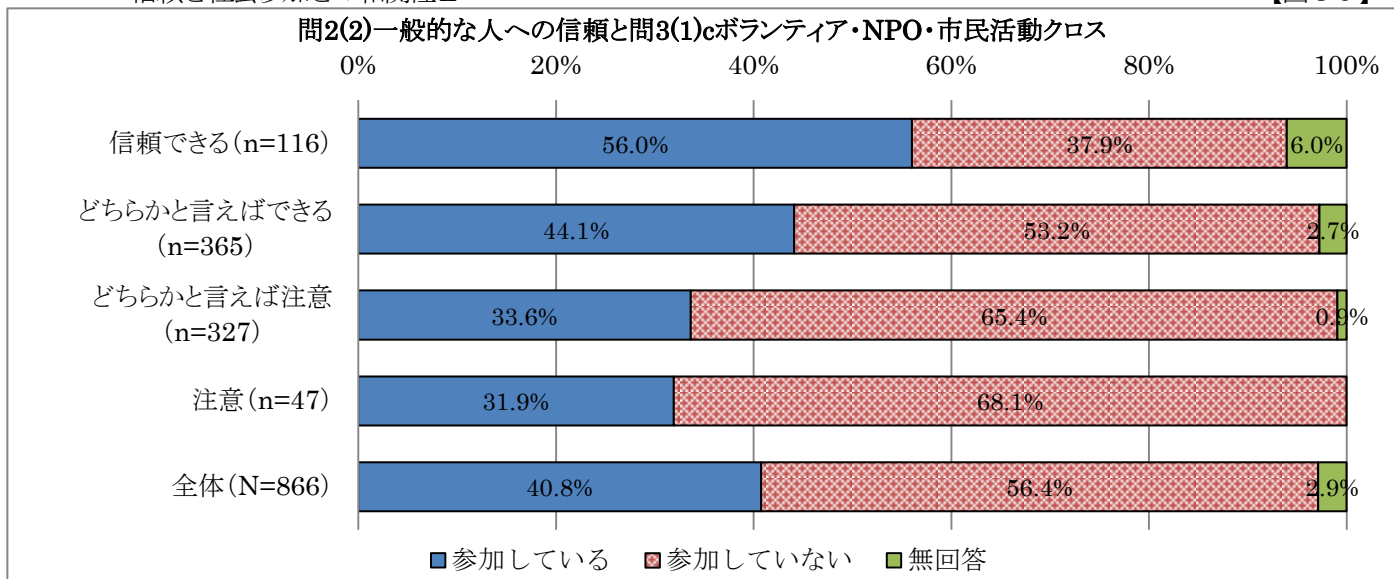


一般的な人への信頼から見た地域の人との面識・交流についてクロス集計した結果である。

一般的に人を「信頼できる」と回答した人のうち、地域の「大半の人」との面識・交流があると回答した人は、31.9%である。一般的に人は「注意」するに越したことはない」と回答した人では、4.3%である。一般的に人を信頼している人ほど、地域の多くの人と面識・交流があると回答した割合も高くなる傾向が見られる。



地縁的な活動に参加していると回答した割合は、一般的に人は「信頼できる」と回答した人では67.2%で最も高く、一般的に人は「注意」するに越したことはないと回答した人では、48.9%であった。地域の人との面識交流があると回答した人の方が、参加している割合が高くなる傾向が見られる。

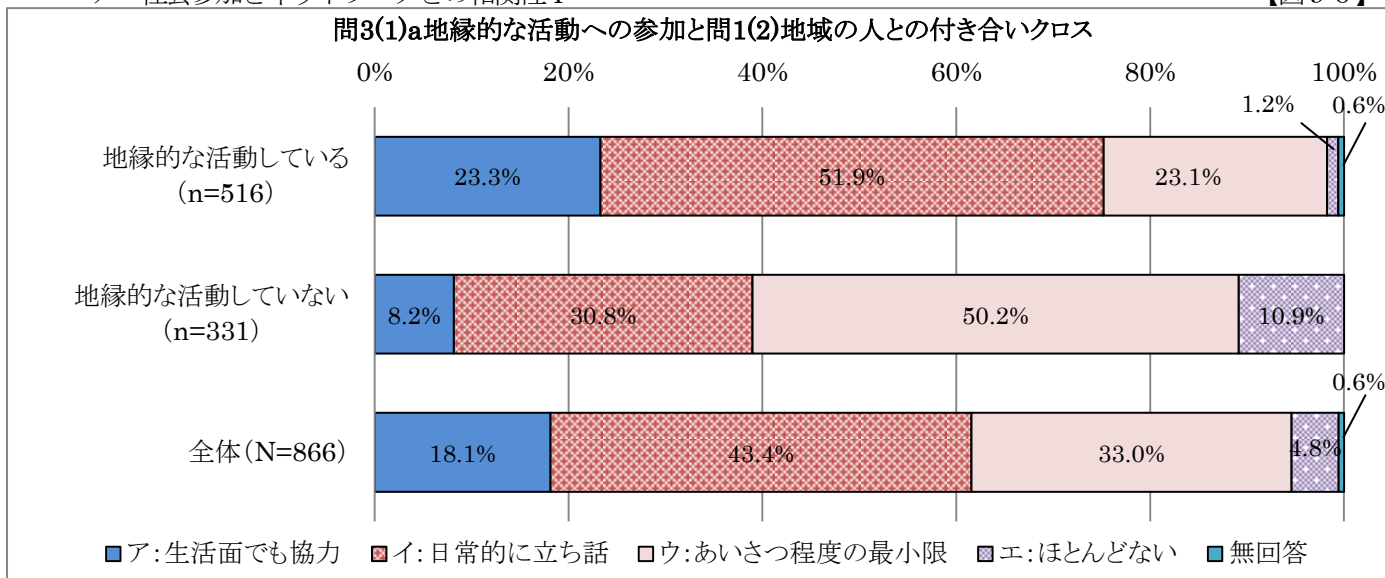


ボランティア・NPO・市民活動に参加していると回答した人の割合は、一般的に人は「信頼できる」と回答した人が56.0%で最も高く、一般的に人は「注意」するに越したことはないと回答した人では、31.9%であった。一般的に人は「信頼できる」と回答した人の方が、ボランティア・NPO・市民活動に参加している割合が高くなる傾向が見られる。

③ 社会参加との相関性

ア 社会参加とネットワークとの相関性 I

【図 9 0】

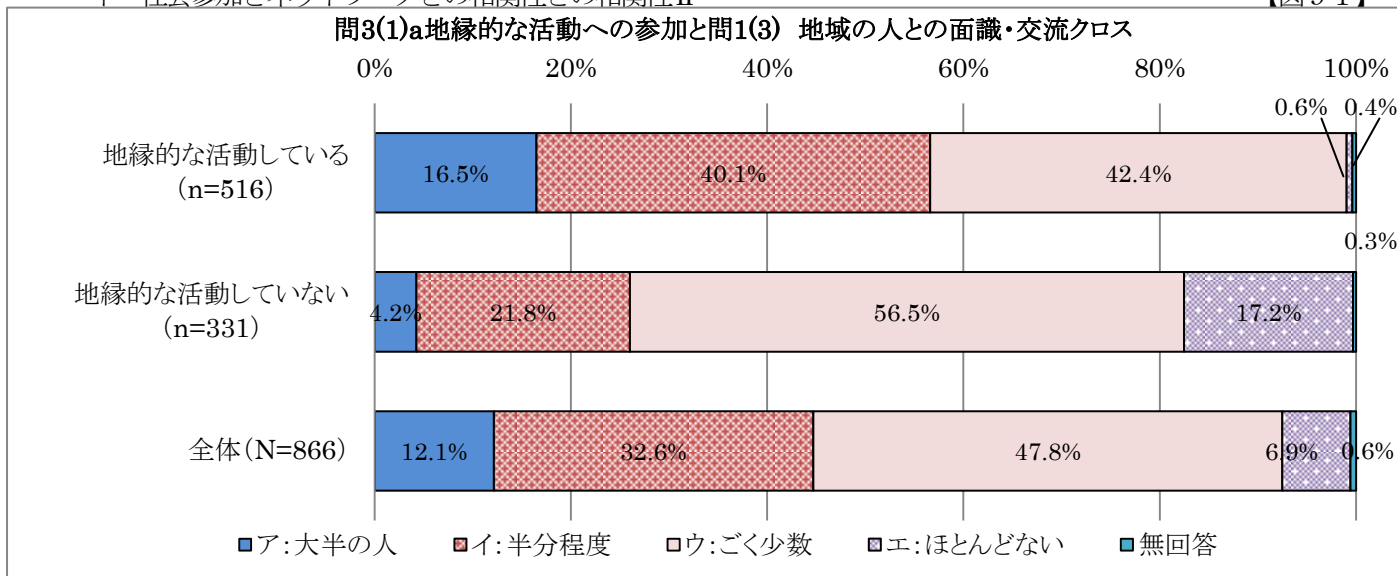


地縁的な活動への参加から見た、地域の人との付き合いについてクロス集計の結果である。

「生活面でも協力」の割合は、地縁的な活動に参加している人では23.3%で、地縁的な活動に参加していないと回答した人の8.2%と比べると3倍近くである。「地縁的な活動をしている人」の方が、「生活面でも協力」「日常的に立ち話」など地域の人と深い付き合いをしている割合が高くなる傾向が見られる。

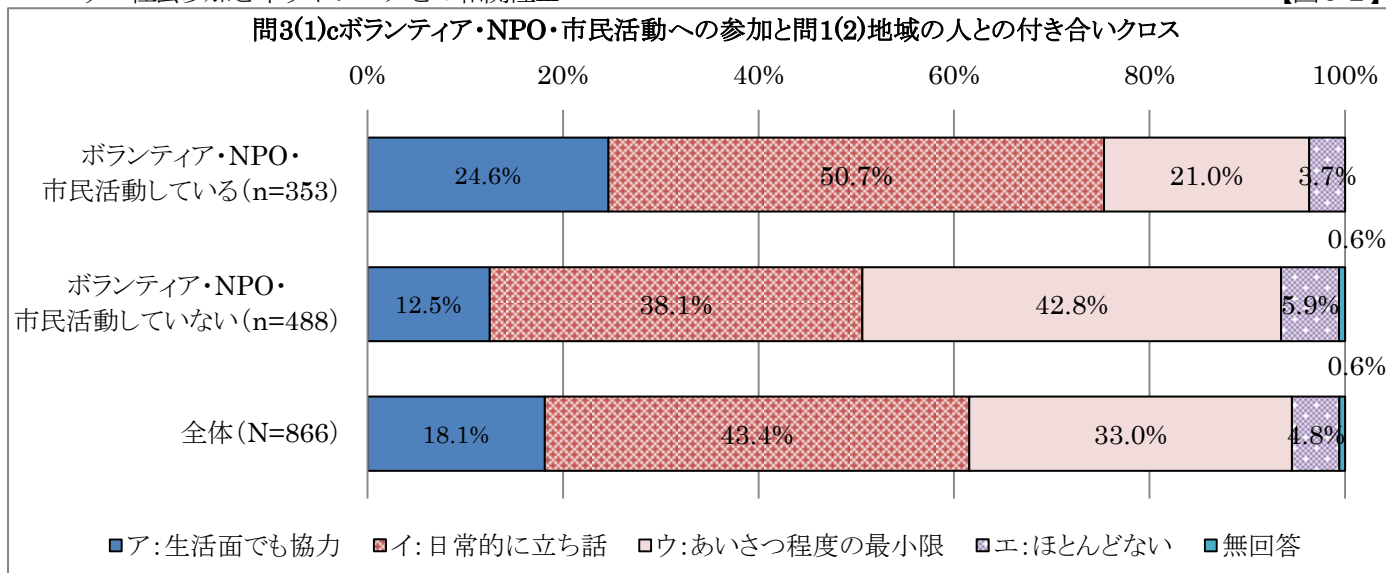
イ 社会参加とネットワークとの相関性との相関性 II

【図 9 1】



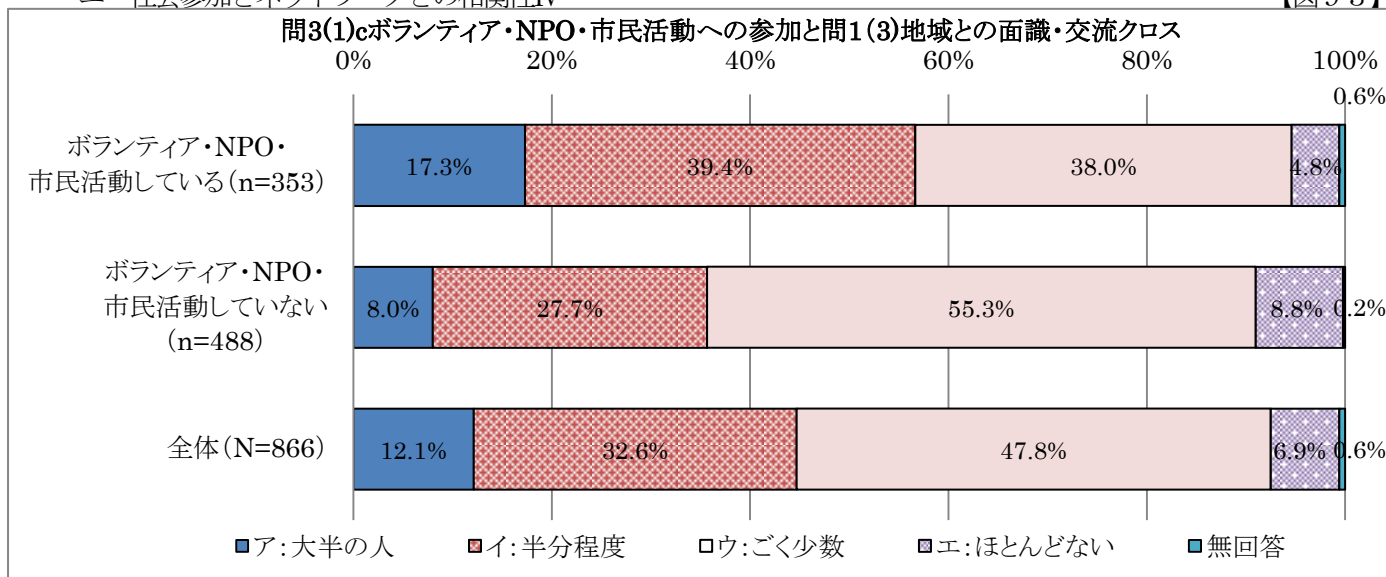
地縁的な活動への参加から見た地域の人との面識・交流についてクロス集計した結果である。

地域の「大半の人」「半分程度」と面識・交流があると回答した割合は、「地縁的な活動をしている」と回答した人の56.6%で、地縁的な活動に参加していないと回答した人の26.0%の2倍以上である。地縁的な活動をしている人の方が、地域の多くの人との面識・交流があると回答した割合が高いことが分かる。



ボランティア・NPO・市民活動への参加から見た地域の人との付き合いについてクロス集計した結果である。

「生活面でも協力」の割合は、「ボランティア・NPO・市民活動している」と回答した人の24.6%で、ボランティア・NPO・市民活動に参加していないと回答した人の12.5%より12.1ポイント上回る。「ボランティア・NPO・市民活動している」人の方が、「生活面でも協力」「日常的に立ち話」など地域の人と深い付き合いをしている割合は高くなる傾向が見られる。

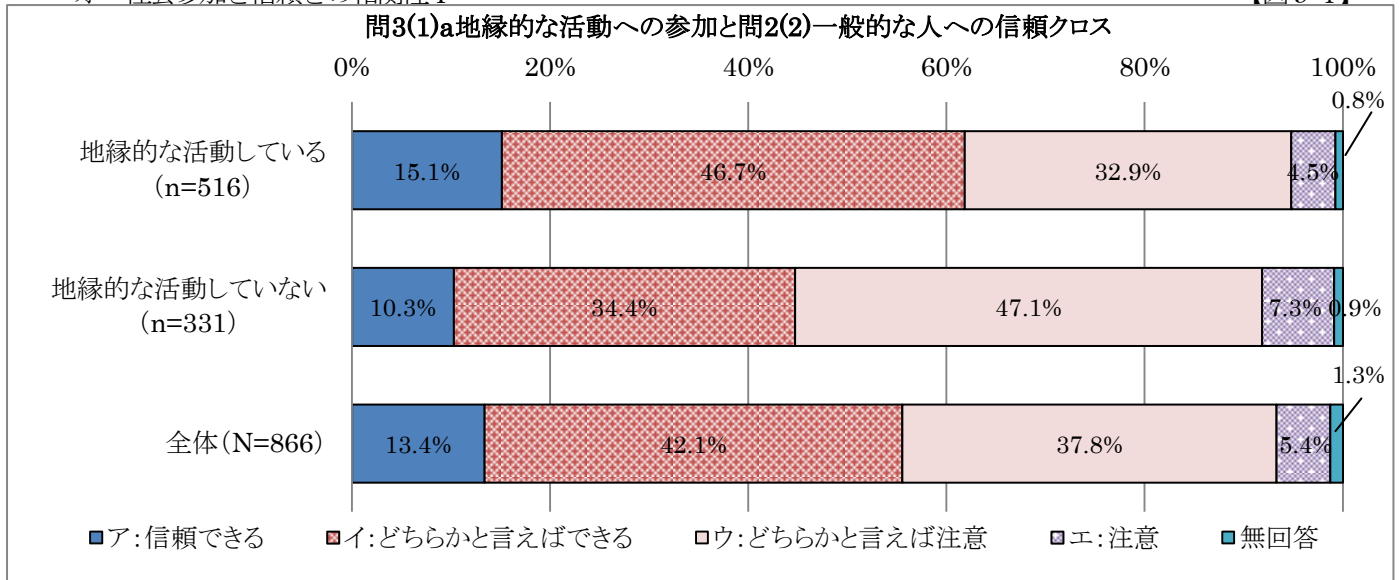


ボランティア・NPO・市民活動への参加から見た地域の人との面識・交流についてクロス集計した結果である。

地域の「大半の人」「半分程度」と面識・交流があると回答した割合は、「ボランティア・NPO・市民活動している」と回答した人の56.7%で、「ボランティア・NPO・市民活動していない」と回答した人の35.7%より21.0ポイント上回る。ボランティア・NPO・市民活動をしている人の方が、地域の多くの人との面識・交流があると回答した割合が高くなる傾向が見られる。

オ 社会参加と信頼との相関性 I

【図 9 4】



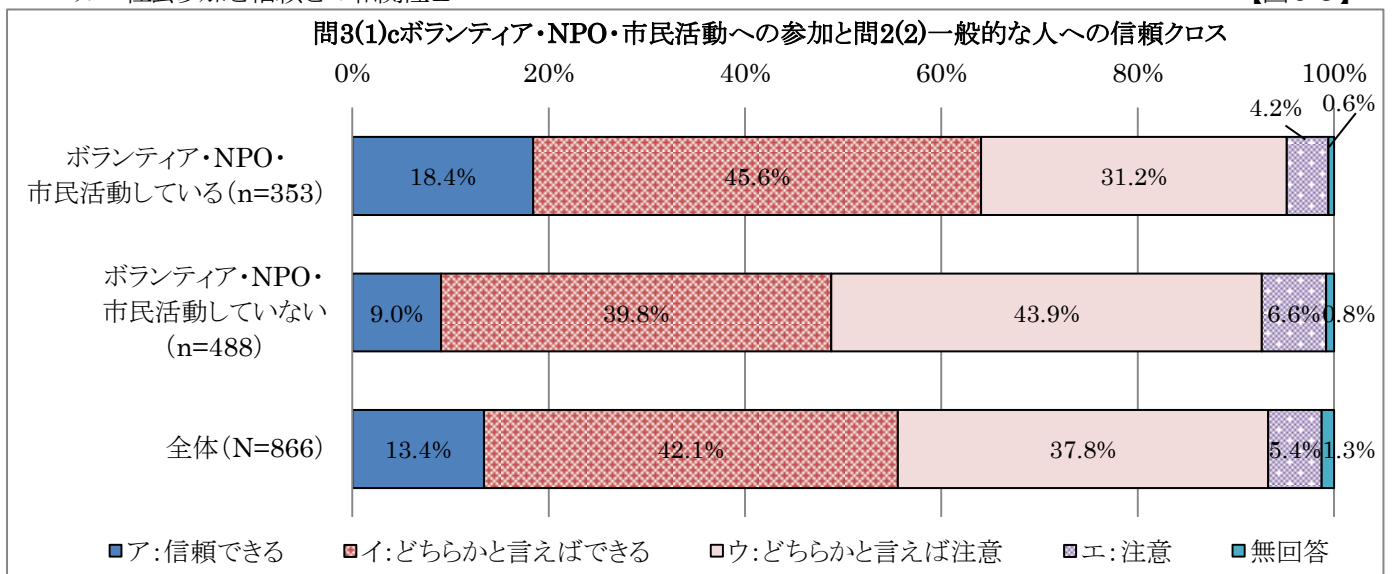
地縁的な活動への参加から見た一般的な人への信頼についてクロス集計した結果である。

一般的に人は「信頼できる」と回答した割合は、地縁的な活動に参加していると回答した人の15.1%で、地縁的な活動に参加していないと回答した人の10.3%より、4.8ポイント上回っている。

一般的に人は「注意」するに越したことはないという割合は、地縁的な活動に参加していると回答した人では4.5%、地縁的な活動に参加していないと回答した人では7.3%である。地縁的な活動をしていないの方が、一般的に人は「注意」するに越したことはないという割合が若干高い。

カ 社会参加と信頼との相関性 II

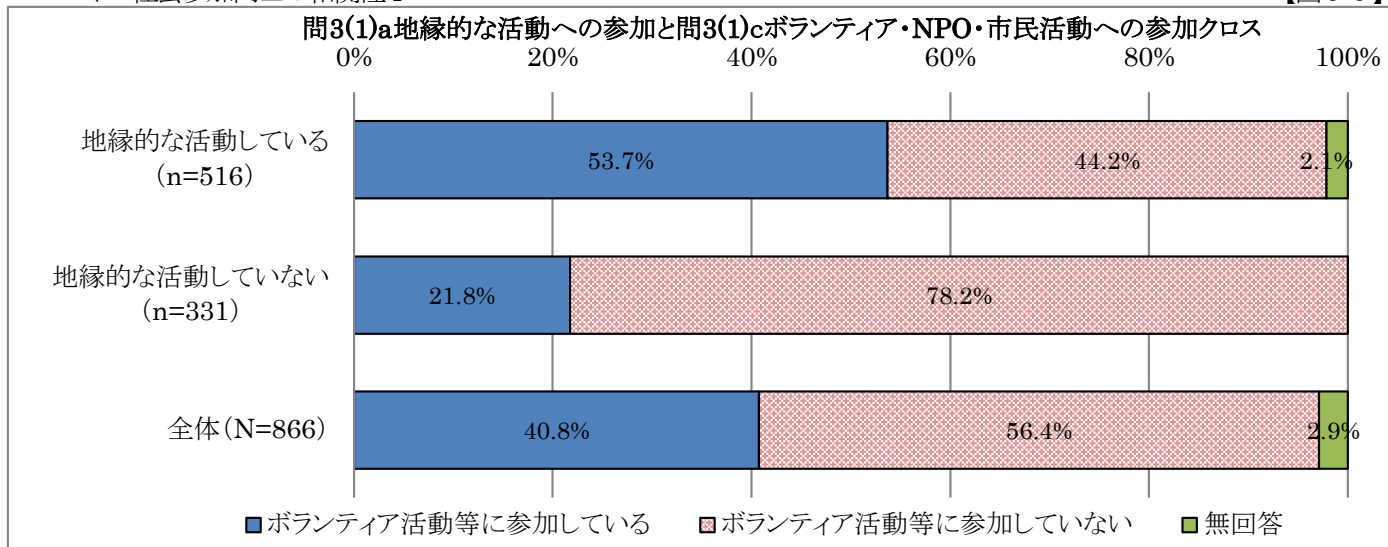
【図 9 5】



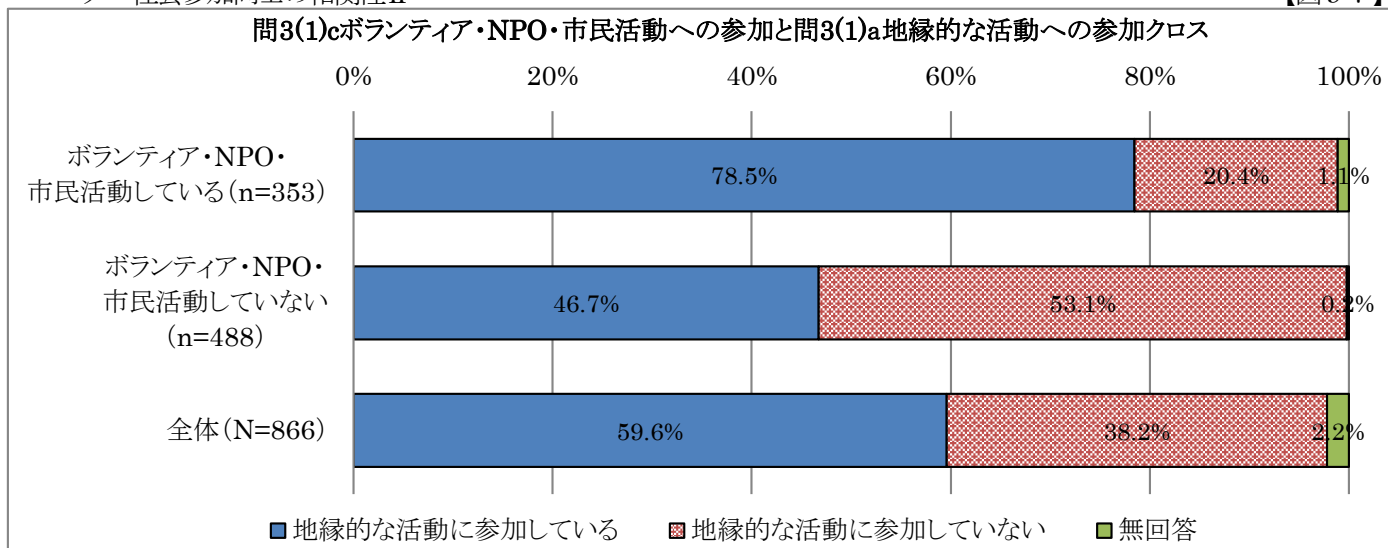
ボランティア・NPO・市民活動への参加から見た一般的な人への信頼についてクロス集計した結果である。

一般的に人は「信頼できる」と回答した割合は、ボランティア・NPO・市民活動に参加していると回答した人が18.4%で、ボランティア・NPO・市民活動に参加していないと回答した人では9.0%であった。

「注意」するに越したことはないという割合は、ボランティア・NPO・市民活動に参加していると回答した人では4.2%、ボランティア・NPO・市民活動に参加していないと回答した人では6.6%である。ボランティア・NPO・市民活動に参加していないの方が、「注意」するに越したことはないという割合が若干高い。



地縁的な活動をしていると回答した人で、ボランティア・NPO・市民活動に参加していると回答した人の割合は53.7%で、地縁的な活動に参加していないと回答した人の21.8%より31.9ポイント高い。



地縁的な活動に参加していると回答した人の割合は、ボランティア・NPO・市民活動に参加している人の78.5%で、ボランティア・NPO・市民活動に参加していない人の46.7%よりも31.8ポイント高い。

【図96】と【図97】から、ボランティア・NPO・市民活動に参加していると回答した人で地縁的な活動に参加していると回答した割合は78.5%で、地縁的な活動に参加していると回答した人でボランティア・NPO・市民活動に参加は53.7%であることから、ボランティア・NPO・市民活動に参加している人は地縁的な活動にも参加している割合が高いが、地縁的な活動をしている人で、ボランティア・NPO・市民活動に参加していない人も多いということが想定できる。